

派遣受入団体等	都道府県名	長野県	
	団体名	上田市	
支援の方法	課題対応アドバイス事業		
本事業を活用しようと考えた目的	次の水道料金改定の検討に合わせて経営戦略を再度改定する必要があると考えていたところ、水道事業の広域化の検討が始まったこともあり、予め本市の課題を洗い出し、その対応の検討を始めておきたいとの考えから、本事業の活用により、外部的立場から客観的に分析してもらうこととした。		
スケジュール、主なアドバイス内容	アドバイスを求めた項目	財務諸表からの経営判断、減価償却及び起債の考え方、有収率と更新率、ダウンサイジング、アセットマネジメント	
	1回目	10月14日	本市の状況及びアドバイスを受けた内容の説明と質問。
	2回目	11月4日	前回の質問に対する助言。
	3回目	11月26日	経営分析及び経営分析を踏まえた水道事業の広域化についての助言。
	4回目		
	5回目		
	6回目		
本事業を活用した取組の進捗・成果	水道事業の財務諸表や有収率の分析などを通じて、施設のダウンサイジングが必要であることが浮き彫りとなり、今後、水道事業の広域化を目指していくべきというアドバイスを得られた。		
本事業を活用して良かった点	実務経験を踏まえたアドバイスをいただけた点や、本市がこれまで引き継いできた考え方を外部的立場から指導していただいたことで、新たな方向性が整理できた点。		
今後本事業の活用を検討する団体へのアドバイス	予算措置なしで活用できることから、悩みや課題を抱えている団体には有効な事業であると感じる。現在、どの団体も頻繁な人事異動により、企業会計等の財務知識を培った職員が減少してきているので、早い段階から一から勉強する気持ちで、この事業を活用されることをお勧めしたい。		